

令和5年 畑作・野菜 病害虫発生情報 第20号

作物名：ね ぎ（9月中旬）

1. ベと病（発生量 少ない）

いずれの調査地点においても、発病は認められなかった。

巡回調査におけるベと病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）
			甚	多	中	少		
9月中旬	本年	18	0	0	0	0	0	0
	前年	18	0	0	0	5.6	5.6	0.1
	平年	18	0.6	1.1	1.2	12.6	15.5	1.7

注）発生程度：発病株率 甚 51%以上、多 31～50%、中 11～30%、少 1～10%

2. さび病（発生量 少ない）

発生地点率、発病株率及び発病度はいずれも平年より低かった。

巡回調査におけるさび病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）	発病度
			甚	多	中	少			
9月中旬	本年	18	0	0	0	5.6	5.6	0.2	0.1
	前年	18	0	11.1	16.7	33.3	61.1	19.6	5.2
	平年	18	0	4.0	8.5	30.7	43.2	8.7	2.3

注）発生程度：発病度 甚 41以上、多 21～40、中 6～20、少 1～5

3. 斑点性病害=黒斑病・葉枯病（発生量 やや少ない）

発生地点率は平年並であったが、発病株率及び発病度は平年より低かった。

巡回調査における斑点性病害の発生状況

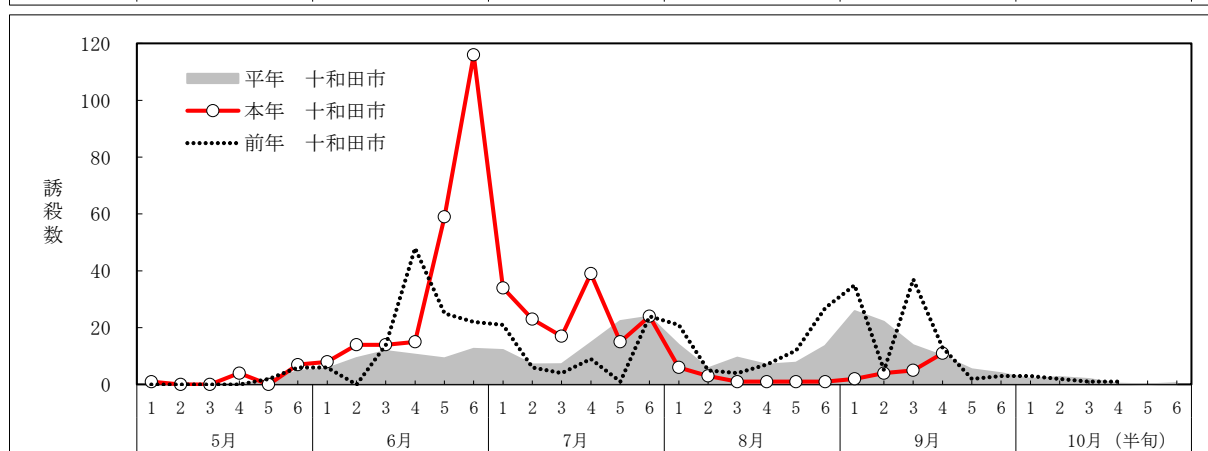
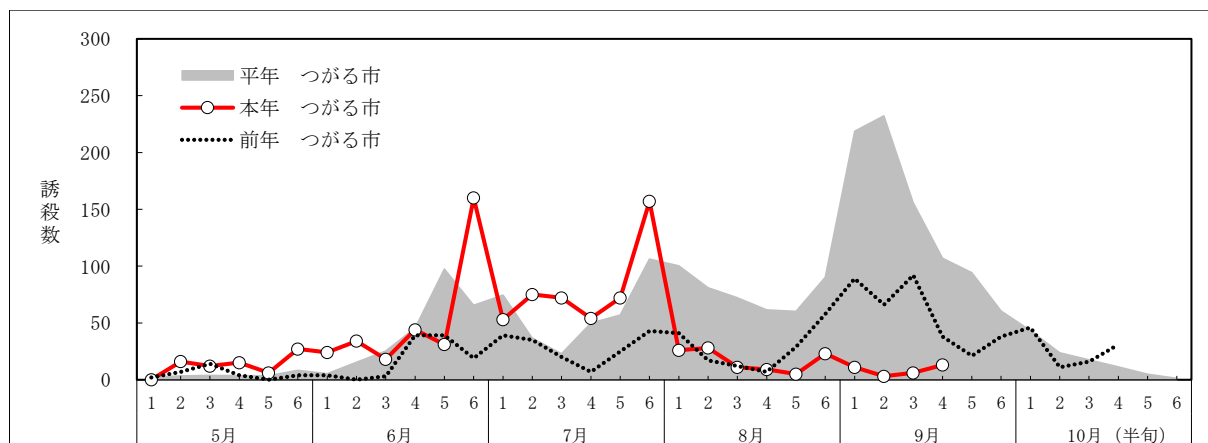
調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）	発病度
			甚	多	中	少			
9月中旬	本年	18	0	0	0	72.2	72.2	4.3	1.1
	前年	18	0	0	11.1	55.6	66.7	16.4	5.6
	平年	18	0	0	4.0	77.1	81.0	10.3	3.0

注）発生程度：発病度 甚 61以上、多 41～60、中 21～40、少 1～20

4. ネギコガ（発生量 やや少ない）

フェロモントラップによる誘殺数は、8月以降平年より少なく推移している。

巡回調査における発生地点率は平年並であったが、発病株率及び発病葉率は平年より低かった。



性フェロモントラップによるネギコガの誘殺状況

巡回調査におけるネギコガの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害葉率 (%)
			甚	多	中	少			
9月中旬	本年	18	0	0	0	22.2	22.2	0.8	0.3
	前年	18	0	0	0	11.1	11.1	0.5	0.2
	平年	18	0.6	0.6	2.3	25.4	28.8	3.1	1.3

注) 発生程度：被害株率 甚 76以上、多 51~75、中 26~50、少 1~25

5. ネギハモグリバエ（発生量 少ない）

発病地点率は平年よりやや低く、発病株率及び被害度は平年より低かった。

巡回調査におけるネギハモグリバエの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
9月中旬	本年	18	0	0	0	22.2	22.2	0.6	0.14
	前年	18	0	0	0	22.2	22.2	1.7	0.43
	平年	18	0	0.6	2.2	36.2	39.0	4.5	1.13

注) 発生程度：被害度 甚 31以上、多 21~30、中 11~20、少 1~10

6. ネギアザミウマ（発生量 多い）

発病地点率、発病株率及び被害度はいずれも平年より高かった。

巡回調査におけるネギアザミウマの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（％）				発生地点率（％）	被害株率（％）	被害度
			甚	多	中	少			
9月中旬	本年	18	0	11.1	16.7	44.4	72.2	40.4	14.1
	前年	18	0	0	5.6	16.7	22.2	7.0	1.8
	平年	18	0	2.4	4.5	38.7	45.6	13.0	3.8

注) 発生程度：被害度 甚 61以上、多 41～60、中 21～40、少 1～20

《この情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
担当：主任専門員 柳野利哉